

活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	木もれびの森活動地 A地区、B地区	記録者	平野 和夫
活動日時	令和4年12月10日(土) 9時00分～12時	天気	晴れ
参加者	浅川、安達、伊藤、開沼、川口、川村、北村、白川、田中、中尾、西原、野口、平野、深澤、藤井、本田、松浦、村松、目黒(一)、目黒(奈)、三菱電機47名、相模原市水みどり環境課 佐藤、井上	会員	20名 一般 49名
活動内容	森づくりと保全活動		
使用道具	刈払い機、チェーンソー、手鎌、手ノコ、発電機、電気ドリル、熊手、手みの、ほうき、平スコップ		
機器操作者	刈払い機		チェーンソー
	安達、中尾、西原、目黒、佐藤(水みどり環境課)		平野
区域	① A地区 ②B地区(どんぐりの里)		
作業内容	① 下草刈り ②間伐、植樹苗周辺の下刈、剪定、樹高測定、シイタケホダ木づくり、落葉かきと堆肥づくり、「どんぐりの里」看板付け、クリスマスリースの制作と据え付け		



次回の予定 定例活動
12月18日(日)：倉庫の大掃除

当面の予定 定例活動
12月28日(水)、1月7日(土)
イベント：

- 三菱電機「里山保全プロジェクト」として企業から47名、相模原市から2名、会員20名、総勢69名の参加があり、暖かい日差しの下で楽しく和気あいあいと作業を行った。
- 企業の参加者が活動による森の変化が分かりやすく、活動地の愛着を持ちやすいように、今年からB地区のオルガノ側の植樹地を三菱電機の定住型活動地として設定し「どんぐりの里」と命名した。Google Mapに登録済。
- 昨年、イヌシデ広場で落葉かきの後に作った堆肥場にカブトムシの幼虫が育っていることを参加者が確認し、今年はどんぐりの里に堆肥場を作った。
- 水みどり環境課の方には、お休みのところ一緒に作業をしていただき感謝申し上げます。